

首都直下地震への対応に関する東京都知事選各候補者の回答と要請について

私たちは、首都直下地震の重要性にかんがみ、東京都知事選各候補者のみなさまに下記の要請を行います。今回は概要にとどめ、新たな知事が就任された時点で、あらためて詳しい要請をさせていただくこととします。

どなたが都政を担当されますにせよ、首都直下地震に対する万全の対応を、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

<首都直下地震への対応に関する要請（概要）>

- 1 耐震補強をはじめとする首都直下地震対策を都政の最重要課題に位置づけ、適切な取り組みをしていただくこと。
- 2 木造密集市街地などで、火災にも強い「災害に強いまちづくり」を実現していただくこと。
- 3 次代を担う子どもから大人まで多様な防災教育を推進することをはじめ、可能なあらゆる方策により、首都直下地震から都民の生命と財産を守っていただくこと。

私たちは防災の取り組みを行政に任せきりにするのではなく、研究者、NPO、民間企業のみならず地域社会の一員である一人ひとりの市民などさまざまな方々と共に、建物の耐震補強や難燃化など安全で安心なまちづくりの推進、ネットワークによる防災活動の連携、最新の情報通信技術の活用、科学的な災害研究の知見の活動など、首都直下地震のみならず地震大国日本の安心安全の実現に向けて、総力を挙げて取り組んでいきたいと考えています。

平成19年4月3日

首都直下地震を考える有志の会（50音順）

石橋 克彦（神戸大学教授）

上田 誠也（東海大学教授）

柴田いづみ（滋賀県立大学教授）

長尾 年恭（東海大学教授）

中林 一樹（首都大学東京教授）

福和 伸夫（名古屋大学大学院教授）

目黒 公郎（東京大学教授）

[本件連絡先] 首都直下地震を考える有志の会

(柴田いづみ：NPO法人東京いのちのポータルサイト理事)

連絡先アドレス： shutojishin@tokyo-portal.info

FAX： 020-4622-8117

<http://www.tokyo-portal.info/questions/index.html>